

## 道南技術士委員会メンバーと一緒に活動してきました 「技術士を知ろう！ in 函館高専」

### 1. はじめに

「技術者のミライ研究委員会」(ミライ研)にて運営等を担当している「技術士を知ろう！」ですが、2021年度の活動第6弾は、昨年引き続き、函館工業高等専門学校社会基盤工学科の3年生を対象に実施しました。今年も青年技術士交流委員会(青技交)、道南技術士委員会の連携・協力を得て実施しています。※第5弾のレポートは次号掲載予定

### 2. 実施概要

開催日時：2021.12.20(月)14:40～16:10

講義内容：技術士資格の説明、概要等

技術士の仕事内容と役割(講演2編)

高専卒業後の進路、働き方等

対象者：函館工業高等専門学校 社会基盤工学科  
3年生 33名

参加幹事：小澤、千葉(記)(ミライ研2名)

中谷、原田(青技交幹事兼道南技術士委員会2名)

村本、水野(道南技術士委員会2名)

講演内容のうち、「技術士の仕事内容と役割(1編)」と「高専卒業後の進路、働き方等」、「質疑応答」に関しては、本号に掲載されている「道南技術士委員会」の活動レポートを参照願います。

### 3. 技術士について

小澤代表より、技術士資格の説明として、技術士の役割、資格取得方法、持つことのメリット等を説明したほか、社会人になってから仕事をする上での資格取得の重要性等について説明を行いました。

いつもは分単位で講演時間を調整できる代表ですが、この日は予定時間を超過する熱の入りで、学生達にとっても非常に参考になったようです。

### 4. 河川分野の技術士の仕事(千葉技術士)

筆者からの仕事紹介では、土木系コンサル、河川計画分野の技術者の仕事の講演を行いました。

治水・利水・環境を総合的にとらえ、河川の将来を計画する、ちょっと難しいテーマだったかもしれませんが、普段学校で学んでいる授業が生かされていることや、手順を追って説明したことで、学生も興味深く聞き入っていたように思います。

また、高専卒社会人の先輩として、資格取得と昇進時期の説明等では、資格を取る重要性をより強く認識してもらえたのではないのでしょうか。

### 5. 感想・アンケート結果

講演終了後に行った学生からの感想には、「今までより技術士のことについて学び、資格をとりたいと思うようになりました。」「技術士すごい！なりたい！でも、今のままではだめだ、勉強足りない、勉強しなければ。」等の技術士取得の動機となるようなキーワードが多くありました。

アンケートでは、32人中23人が「技術士を今回初めて知った」「名前だけは知っていた」等だったのに対し、32人中29人が「将来技術士を取得したい」と回答してくれました。

また、「高専で学ぶ事に一つも無駄は無いと聞いて安心した。」「実際に高専を卒業した方から話を聞いてこれからの参考になりました。」といった感想も頂きました。同アンケートでの今回講演の「わかりやすさ」「満足度」は5段階評価でいずれも4.9、4.8と学生に高評価であったことも一因だったのでは、と考えています。

また、講演後に澤村先生から来年度のオファーも早々に頂きました。来年度も頑張ります。